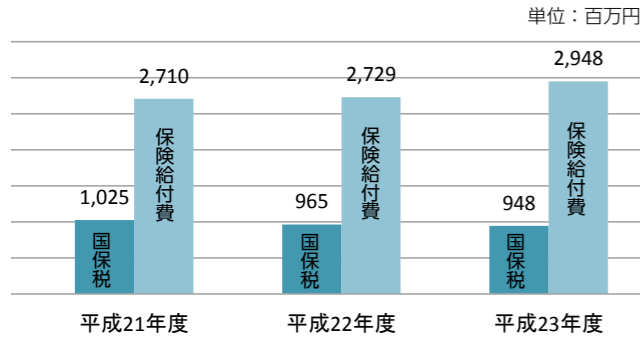
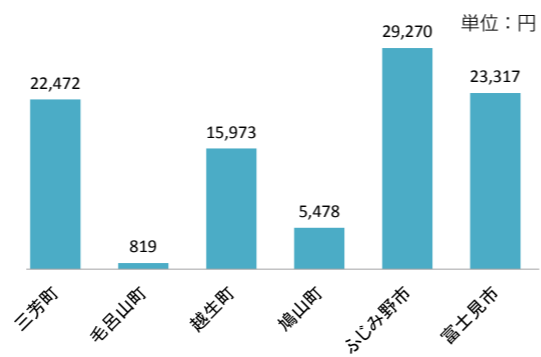


図② 国保税収入額と保険給付費



て、医療費などの支出を抑えられないのが現状なんだ。  
 そーだったの。それは、大変だ！足りない分のお金は、どうやって確保しているの？  
 足りない分のお金は、町のお財布（一般会計）からお金を繰入して、どうにか運営している状態なんだよ。でも、保険税の収入が年々減少しているにもかかわらず、医療費は増加し続けているので、赤字なんだ。図①を見てもうとくと、平成23年度決算が分かるよ。  
**そうだったんだ。国保の運営は、本当に大変なんだね。**

図③ 1人あたりの法定外繰入金



運営が苦しい原因は3つあるんだよ。1つ目は、今まで10年間、保険税を上げないでいたこと。2つ目は、保険税の収入が減少して、医療費が増えたこと。3つ目は、町の税収入が減ってきているので、町からの繰入金も少なくなってきたことが原因として考えられているんだよ。繰入金は、他の市や町と比べると1人あたり約2万2千円と高い状態になっているんだよ。(図②③参照)  
**なるほど。難しい問題だね……。これから、国保はどうなっていくの？**  
 国では、平成27年度から制度改正を予定している

んだ。町も、国保運営について話し合っているところなんだよ。  
**なるほど。わたしたちに、何かできることはあるの？**  
 みんなが元気なことが一番！医療費を増加させないために、特定健診、人間ドックなどを受けて、自分の体のことを知ることが大切なんだよ。特定健診は、40歳以上の人から千円を受け取ることができて、人間ドックは、30歳以上の人に補助がでるんだよ。  
**【詳細を参考にしてください！】**  
**よく、わかったよ！**  
**元気が一番なんだね！ほくたちは、けんこう大使として特定健診の啓発活動を全力で頑張るよ！**  
**ありがとう。みらいくん、のぞみちゃん！一緒に特定健診のPR活動を頑張ってください！**

【詳細】  
 特定健診対象：40歳以上の被保険者、自己負担金：千円、11月までに、三芳町・富士見市・ふじみ野市の実施医療機関で受診してください。  
 人間ドック対象：30歳以上の被保険者、補助金：検査料2/3額で2万5千円限度

けんこう大使からの5つのお願い

- ① ジェネリック医薬品を上手に利用しましょう。
- ② 特定健診や人間ドックを毎年受けましょう。
- ③ 同じ病気での重複受診はやめましょう。
- ④ かかりつけ医を持ちましょう。
- ⑤ 薬をたくさん欲しがるのはやめましょう。



医療費を上手に使うポイントだよ

国保特別会計単年度収支の状況 — 各年度決算額から読む —

国民健康保険事業特別会計（単年度収支）の状況は下表のとおりです。収支差引は黒字の状態ですが、歳入総額には一般会計繰入金などが含まれているため、事実上は赤字となっています。

区分		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
歳入総額	①	4,103,904	4,163,083	4,458,671
歳出総額	②	3,835,984	3,884,677	4,211,871
収支差引	③	267,920	278,406	246,800
一般会計繰入金	④	400,000	380,000	360,000
前年度繰越金	⑤	210,627	267,920	278,407
単年度収支	⑥	△ 342,707	△ 369,514	△ 391,607

単年度収支とは、当該年度（単年度）の収入から支出を差し引いた額で、前年度繰越金や赤字補てんのための繰入金を除いた額です。

今日は、国民健康保険を、分かりやすく教えてください。  
 何でも聞いてください！  
**国民健康保険って、どんな保険なんですか？**  
 病気やケガをした時に、病院に支払うお金を一部負担ですむようにしてくれる健康保険のことです。町が運営しているんだ。国民健康保険を省略して国保と呼んでいるんだよ。  
**そうなんだ。病院でかかったお金の大半を負担してくれるんだ。どんな人が国保に入るの？**  
 国保は、自営業や会社を退職した人などが加入する保険で、国保以外にも、サラリーマンは健康保険、公務員は共済組合などの社会保険があり、いくつか種類があるんだよ。  
**ふむふむ。健康保険には、色んな種類があるんだね。**  
 国保の医療費は、加入者が納める税と国・県の負担金等で賄っているんだ。町の他の支払いと違って、医療費が増えると、その分のお金が足りなくなってしまうんだよ。国保の運営は、収入が少ないからとい

みんなで知ろう 国民健康保険



特定健診は11月30日まで 早めに受診しましょう

